

美貴

○鳶の輪のならびて二つうらけし
畦道に打ち捨てられし蝌蚪の紐
キャッチボール逸れて飛び込む蝌蚪の池

丞子

○春宵の五右衛門風呂に身を沈め
○大盛定食ビールとスマホ昼通路
ふるさとの春灯に知る消息

郁子

木の芽和えホモサピエンスふとよぎり
春うらら顔のパンツを外せない
観梅の人美しき春灯

酔花

○やぶ椿一花一花に母すわる
○木の芽和え母にかなわぬひとひねり
ホームラン祈りの中の母子草

えり

○春灯や一輪挿しにかそけき絵
蝌蚪の田や満洲ついえ引揚す
亀鳴くや月雨雲に隠れけり

万貴

○永く抱き春灯めく悔ひとつ
母と姑いつしか目交う露の臺
野に歌うおたまじゃくしを知らぬ児と



文子

○春灯下旅から帰り地図ひろげ
お経終え初音聞くなり山の寺
土間奥からあんこたっぷり草の餅

農子

○水桶の大空仰ぐ蝌蚪の夢
春灯土佐のお酒と和え物と
水温む並びて泳ぐ朝の鴨

初江

起き抜けに覗く水槽蝌蚪に足
春の灯を点して土佐の大おきやく
花便り閉鎖されたる検査場

富子

保育の子指さす先に蝌蚪が揺れ
春灯しとにかく今は立ちあがり
民喜忌や争いはまだ無くならず

千代

○春灯ドリフターズの動画見む
○水底にまこと忙しき蝌蚪の国
旅心誘ふ汽笛や春の雨

みどり

人減って春灯ぬるく手をかざす
水温む蝌蚪に脚生えさようなら
老残のすさまじき果て木蓮みつ

秀美

おしなべて小足と思ふ春北斗
いじめっ子今は校長犬ふぐり
復讐は筋書き通り蝌蚪生る

味元 昭次 作品

一匹は拗ねているらし蝌蚪の池
戦争は?と蝌蚪泳ぐ
蝌蚪の紐昭和の間へ続きけり

★次回市民句会

【開催日時】

令和五年四月二十六日(水)

午後一時十五分〜午後四時(予定)

【場所】

オーテピア4階 研修室

どなたでも自由にご参加いただけます

